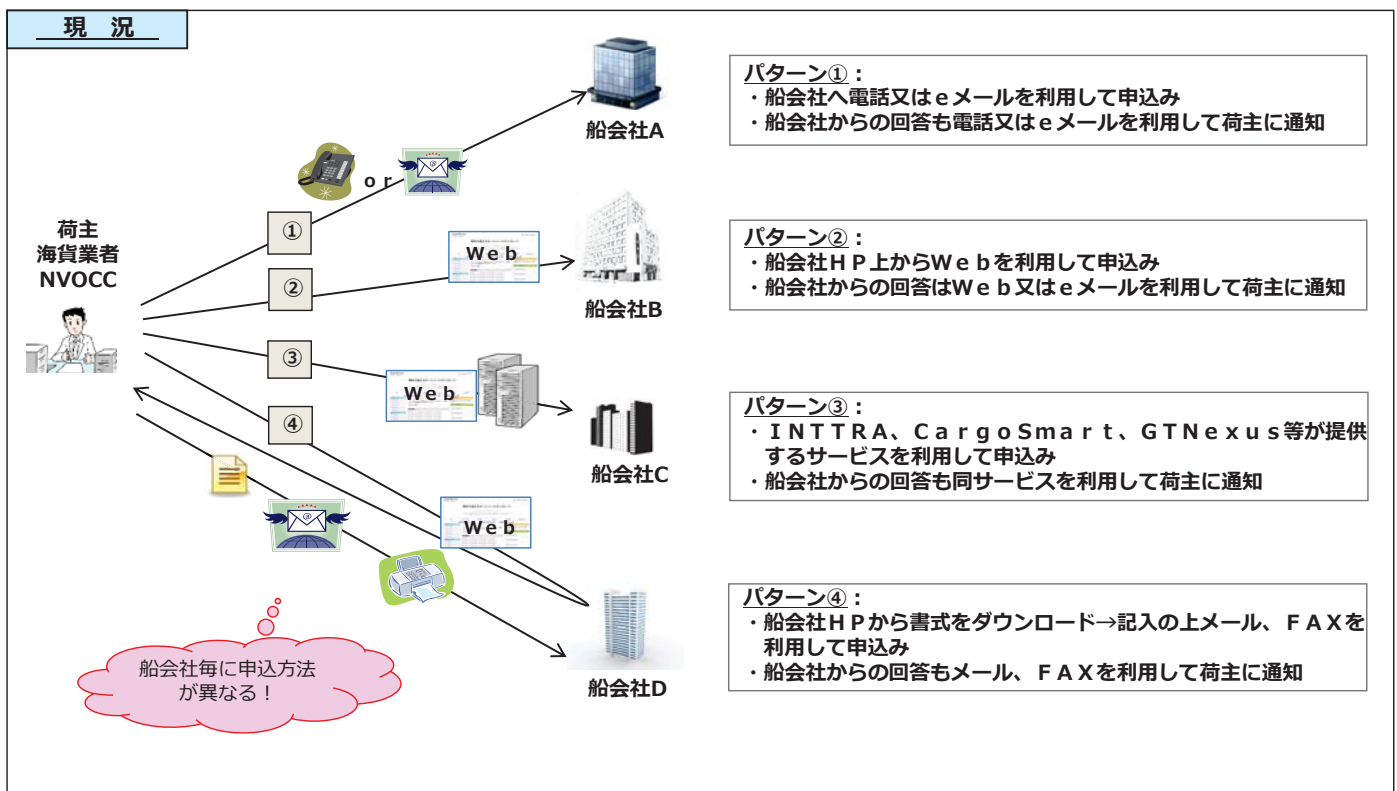


## IV 船腹予約（ブッキング）業務のシステム化

### 1. 船腹予約業務のシステム化

現在、船会社に対する船腹予約業務については、以下のような様々な手段によって行われており、また、EDI化も大きく進んでいる状況とはなっていない。



## 2. 船腹予約業務のシステム化に係る基本的な考え方

利用者	現状と想定されるニーズ
1. 船会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社やSPのホームページ、荷主とのシステム間接続（EDI）によりe-bookingを提供しているが利用が中々拡大しない。 ※ e-booking 全体の利用率を上げたい。</li> <li>・荷主との間で事前に包括運送契約（コントラクト）を締結し、船積みの都度、船腹予約を受けるのが通常。 ※ 契約締結者の場合、貨物の内容・運搬先・航路等は経験上で承知しており、タイミングとロットのサイズだけを変更/確定することが多い。 ※ 上記のような荷主とのやり取りは、電話・e-mail・Faxが太宗。</li> <li>・一見客は、rating など料金算定が必要となる等、e-bookingに馴染まない。</li> </ul>
2. 荷主等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社システムで船腹予約状況を管理する社では、取引船会社毎にEDI接続を構築する必要がありシステム構築が煩雑、船会社の選択を広げ難い。 ※ 自社システムと各船会社を接続する共通の通信インフラがあれば利用したい。</li> <li>・自社でシステム開発せず e-mail の再利用等をしている社も、過去情報の再利用、複数の船会社に対し同一操作で船腹予約、予約情報の保存が可能。</li> <li>・海貨業者（フォワーダー）も一般荷主と同じ立場（包括運送契約を締結後、個別運送毎に船積み本船・日付、コンテナ本数を予約）。 ※ 予約は電話・Fax等が太宗。</li> </ul>



NACCSにおける船腹予約業務は、事前に包括運送契約を締結している**荷主、海貨業者およびNVOCC**と、**船会社**（主に自社システム保有）との間の個別運送に係る船腹予約を対象として提供する。



## 3. 船腹予約業務のシステム化によるメリット

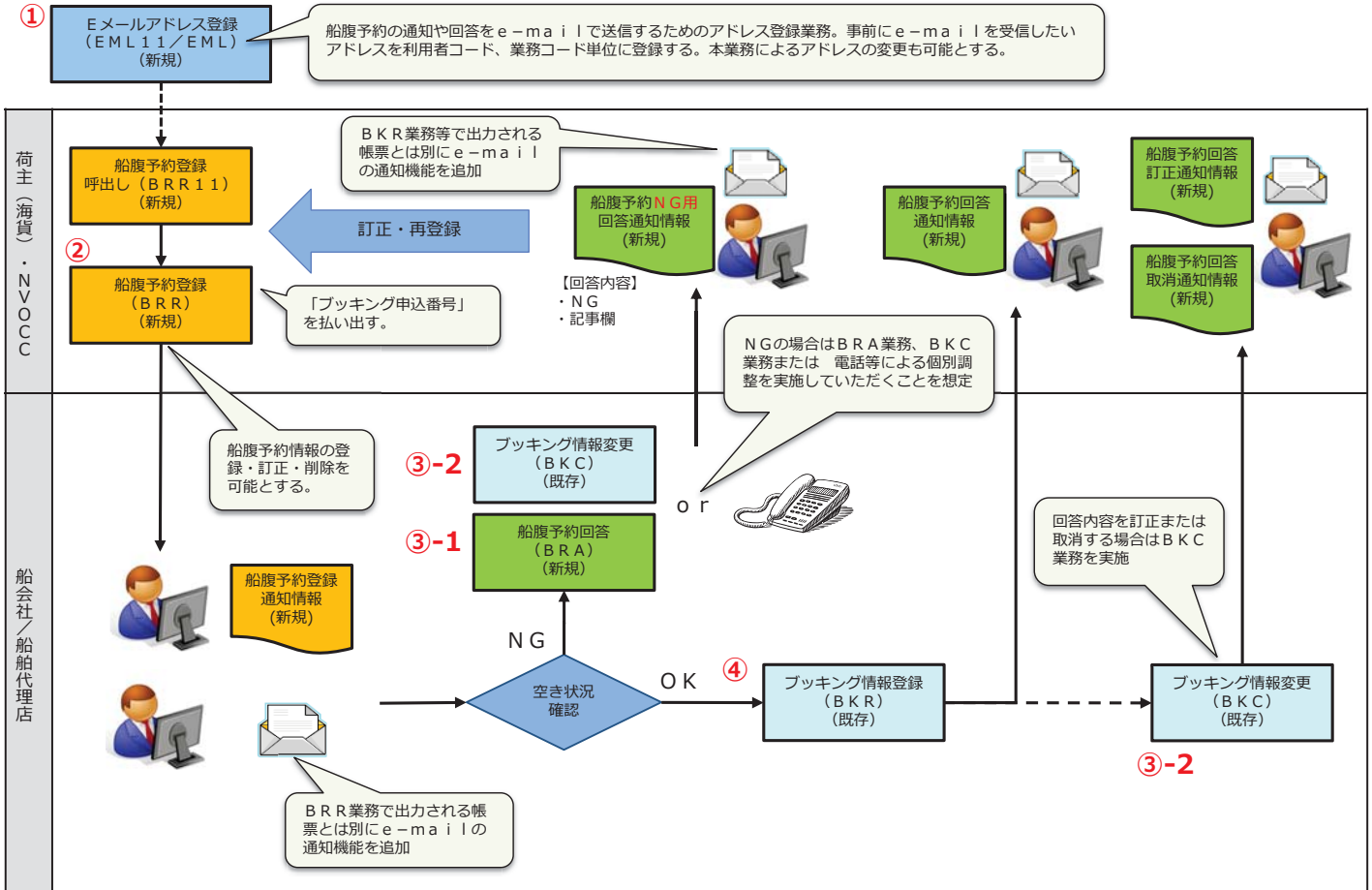
利用者	メリット	具体的な改善点
荷主 海貨業者 NVOCC (CY)	船腹予約業務の標準化による業務の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・船腹予約（ブッキング）先船会社に関わらず、船腹予約（ブッキング）方法を统一的に運用することが可能となります。</li> <li>・自社システムで船腹予約状況を管理する場合でも、取引船会社毎にEDI接続を構築する必要がなくなります。（NACCSを共通の通信インフラとして利用が可能）</li> </ul>
	EDI化による事務処理の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペーパーレス化が可能となります。</li> <li>・船腹予約業務後において、後続業務との連携がより緊密となります。 ⇒船腹予約の回答業務となる「ブッキング情報登録（BKR）」業務が行われることで「船積指図書（S/I）情報登録（SIR）」業務、「空コンテナビックアップ登録（PUR）」業務や「危険物明細情報登録（DDR）」業務等の後続業務にデータ流用が可能となり、入力業務の省力化や情報の誤入力等を避けることが期待できます。</li> <li>⇒特にBKR業務の利用率が向上することによって、CY搬出入業務（PUR業務から「空コンテナ引渡情報登録（PCD）」までの空コンテナ受渡業務）の利便性がより高まること期待できます。</li> <li>・過去の「船腹予約情報登録（BRR）」業務で登録した情報を呼出し、変更箇所のみを修正することが可能となることから入力業務の省力化や迅速化が期待できます。</li> </ul>
船会社 船舶代理店	EDI化による事務処理の効率化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペーパーレス化が可能となります。</li> <li>・情報の正確なやり取りが可能となります。（電話での聞き間違いやFAXの誤送信等が発生しません）</li> <li>・荷主から統一的なデータフォーマットで船腹予約が行われるため、様々な荷主からの予約情報等を自社システムへ取り込むこと等が容易となります。</li> </ul>



これらシステム化のメリットを享受するためには、関係者間で事前に運用を取り決めていただき、その運用に従って、関係者全員が適時適切なタイミングでNACCS業務を利用いただくことが必須となります。



## 4. システム化後の業務フロー



## 5. 船腹予約関連業務の概要

項番	業務コード	業務名	業務概要	入力者
①	EML	Eメールアドレス登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>BRR業務の結果出力する「船腹予約登録通知情報」等を通知するためのメール送信先として、利用者コード、業務コード単位に最大5送信先分のe-mailアドレスを登録する。</li> <li>BRR業務で入力するメール送信先のe-mailアドレスを事前に登録することにより、BRR11業務での呼出しを可能とする。</li> </ul>	輸出入者、船会社、船舶代理店、NVOCC等
	EML11	Eメールアドレス登録呼出し	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者コード単位にEML業務で登録したe-mailアドレスの情報を呼び出す。</li> </ul>	
②	BRR	船腹予約登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>荷主、NVOCC等が、船会社に対して船腹予約を行うための業務。</li> <li>新規登録時には「ブックイング申込番号」が払い出される。</li> <li>入力者と船腹予約の申し込み先(船会社等)には、「船腹予約登録通知情報」が出力される。なお、事前に船会社等がEML業務でメールアドレスを登録している場合(前記①)は、e-mailでも予約情報が通知される。</li> <li>本業務で登録済みの船腹予約情報の訂正・取り消しも可能とする。</li> <li>本業務は、eBMS処理方式の対象とする。</li> <li>船腹予約登録通知情報はEDIFACT対応とする。</li> </ul>	輸出入者、海貨業、通関業、NVOCC、船舶代理店、
	BRR11	船腹予約登録呼出し	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブックイング申込番号をキーにして船腹予約情報を呼び出す。</li> <li>利用者コードをキーとして、EML業務で登録した船腹予約回答時の通知先メールアドレス情報をBRR画面に呼び出す。</li> </ul>	
③-1	BRA	船腹予約回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>荷主等からの船腹予約に対し、予約は受けられない旨(NG)を回答するための業務。</li> <li>BRR業務で登録されたメールアドレス宛にe-mailによる船腹予約NG回答の通知を行う。</li> <li>本業務は、EDIFACT対応とする。</li> </ul>	船会社、船舶代理店
③-2	BKC【既存】	ブックイング情報変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>BRR業務に対するNG回答をBKC業務でも実施可能とする変更を行う(ブックイング申込番号、記事欄のみ入力)。</li> <li>BRR業務で登録されたメールアドレス宛にe-mailによる船腹予約NG回答等の通知を行う。</li> <li>BKR後に船腹予約の回答を変更する場合も本業務を利用する。</li> </ul>	
④	BKR【既存】	ブックイング情報登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>BKR業務の入力項目に「ブックイング申込番号」欄を追加する。</li> <li>船腹予約にかかる回答通知帳票を荷主宛てに出力する。なお、荷主等がBRR業務でメールアドレスを登録している場合は、NACCSの出力情報とは別にe-mailでも回答情報が配信される。</li> </ul>	船会社、船舶代理店



URL <http://www.naccscenter.com/dai6ji/>



船腹予約関連業務の業務仕様書についてはNACCS掲示板に掲載しています。必要に応じて、内容をご確認ください。

- ・次期（第6次）NACCS利用申込等説明会（平成28年10～12月）資料
- ・次期（第6次）NACCS詳細仕様等説明会（平成28年4月～6月）資料
- ・次期（第6次）NACCS詳細仕様（中間報告）説明会（平成27年6月～7月）資料
- ・航空・海上更改専門部会
- ・航空輸出入通関・航空物流等WG
- ・海上輸出入通関・海上物流等WG

◆第6次NACCS業務仕様書(確定版)

- ・第6次NACCS業務仕様書(確定版)
- ※ 本業務仕様書は確定版となります。
- 平成28年4月以降、内容が変更となった場合は、変更後の仕様書（変更箇所は水色）及び変更履歴を掲載してお知らせします。

- ・業務仕様書変更一覧（業務一覧）(813KBytes)
- ・業務仕様書変更一覧（管理資料一覧）(160KBytes)
- ・第6次NACCS業務仕様書に関するお問い合わせ

◆第6次NACCS EDI仕様書(確定版)

- ・第6次NACCS EDI仕様書(確定版)
- ※ 本EDI仕様書は確定版となります。
- 平成28年4月以降、内容が変更となった場合は、変更後の仕様書（変更箇所は水色）及び変更履歴を掲載してお知らせします。
- ・第6次NACCS EDI仕様書に関するお問い合わせ

6. Eメールアドレス登録（EML）業務の概要

＜船会社／船舶代理店宛てに予約情報がe-mailで送信されるフロー＞

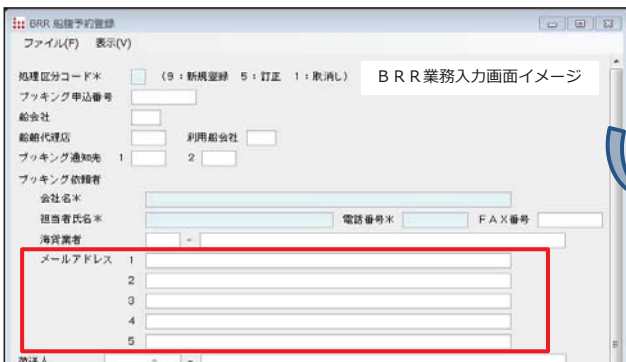
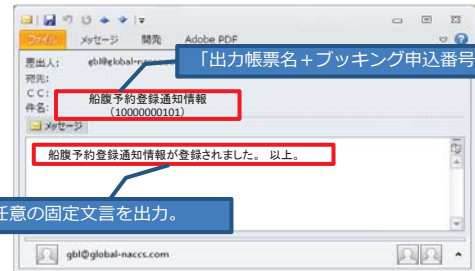
- ① 船会社等はEML業務でメールアドレスを事前に登録。
- ② BRR業務が行われた場合、EML業務での登録内容を参照して船会社等が指定したメールアドレス宛てにe-mail（船腹予約が行われた旨）が送信される。

＜荷主宛てに予約回答情報がe-mailで送信されるフロー＞

- ① BRR業務において以下のいずれかの方法でメールアドレスを登録する。
  - a. 画面に直接メールアドレスを入力する。
  - b. EML業務で事前に登録したメールアドレスを、BRR11業務で呼び出して自動補完する。
- ② BKR業務等が行われた場合、BRR業務での荷主が指定したメールアドレス宛てにe-mail（船腹予約の回答結果）が送信される。



送信されるe-mailのイメージ



## 7-1. 「船腹予約登録(BRR)」業務入力画面①

船腹予約登録

ファイル(F) 表示(V)

処理区分コード\* 2 (9:新規登録 5:訂正 1:取消)

ブッキング申込番号 3

船会社 4

船船代理店 5 利用船会社 6

ブッキング通知先 1 7 2 8

ブッキング依頼者

会社名 9

担当者氏名 10 電話番号 11 FAX番号 12

海貨業者 13 - 14

メールアドレス 1 15 2 16 3 17 4 18 5 19

荷送人 20 - 21

荷受人 22 - 23

荷主Ref No. 1 24 2 25 3 26 4 27 5 28

荷主セクションコード 29

契約番号 30

契約会社名 31

Sub Contract会社名 32

希望本船 33 - 34 航海番号 35

荷受地 36 - 37 荷受形態 38

積出港 39 - 40

出港予定年月日(ETD) A1/\_

船卸港 42 - 43

揚地到着予定年月日(ETA) A4/\_

荷渡地 45 - 46 荷渡形態 47

貨物タイプ 48

運賃支払条件 49

新規登録の場合ブッキング申込番号がシステムから払い出されます。また、本業務で訂正や取消も実施可能です。

項番	項目名	コード
2	処理区分コード	
3	ブッキング申込番号	
4	船会社コード	NACCS用船会社コード
5	船船代理店	利用者コード
6	利用船会社	NACCS用船会社コード
7	ブッキング通知先1	利用者コード
8	ブッキング通知先2	利用者コード
9	会社名	
10	担当者氏名	
11	電話番号	
12	FAX番号	
13	海貨業者コード	利用者コード
14	海貨業者名	
15	回答通知先メールアドレス1	
16	回答通知先メールアドレス2	
17	回答通知先メールアドレス3	
18	回答通知先メールアドレス4	
19	回答通知先メールアドレス5	
20	荷送人コード	輸出入者コード/法人番号
21	荷送人名	
22	荷受人コード	輸出入者コード/法人番号
23	荷受人名	
24	荷主リファレンスナンバー1	
25	荷主リファレンスナンバー2	
26	荷主リファレンスナンバー3	
27	荷主リファレンスナンバー4	
28	荷主リファレンスナンバー5	
29	荷主セクションコード	
30	契約番号	
31	契約会社名	
32	Sub Contract会社名	
33	希望本船	コールサイン
34	希望本船名	
35	希望本船航海番号	
36	荷受地コード	国連LOCODE
37	荷受地名	
38	荷受形態コード	
39	積出港コード	国連LOCODE
40	積出港名	
41	出港予定年月日(ETD)	
42	船卸港コード	国連LOCODE
43	船卸港名	
44	揚地到着予定年月日(ETA)	
45	荷渡地コード	国連LOCODE
46	荷渡地名	
47	荷渡形態コード	
48	貨物タイプ	
49	運賃支払条件	



## 7-2 「船腹予約登録(BRR)」業務入力画面②

記事 50

1 / 5

01 コンテナサイズ 51 タイプ 52 本数 53

品名 54

貨物種類 55 個数 56 - 57 重量 58 - 59 容積 60 - 61

AS DRY 62 SOCコンテナ 63 ブレクレーリング 64

(上限) (下限)

設定温度 65 / 66 / 67 - 68 湿度 69 通風孔 70

O/H 71 O/W(左) 72 O/W(右) 73 O/L 74

**危険品情報**

UN No. 75 IMO CLASS 76 SUB RISK1 77 2 78

PKG GROUP 79

FLASH POINT 80 BOILING POINT 81

PROPER SHIPPING 82

TECHNICAL NAME 83

OUTER PACKAGE 個数 84 荷姿 85 容器 86

INNER PACKAGE 個数 87 荷姿 88 容器 89

GROSS WEIGHT 90 NET WEIGHT 91

海洋汚染物質有表示 92 少量/微量危険物有表示 93 混載の有無 94

REMARKS 95

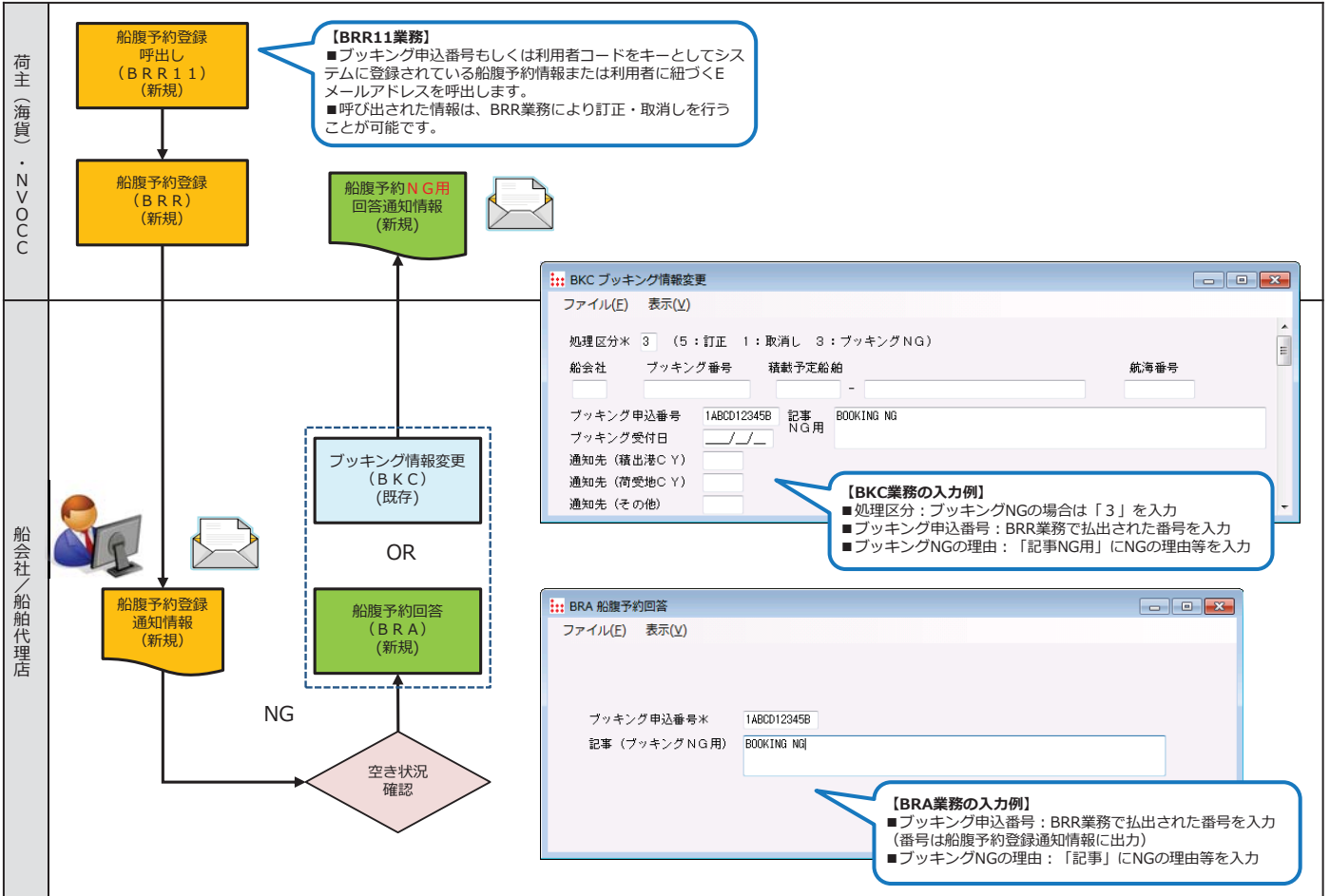
EMERGENCY CONTACT 96

記事 97

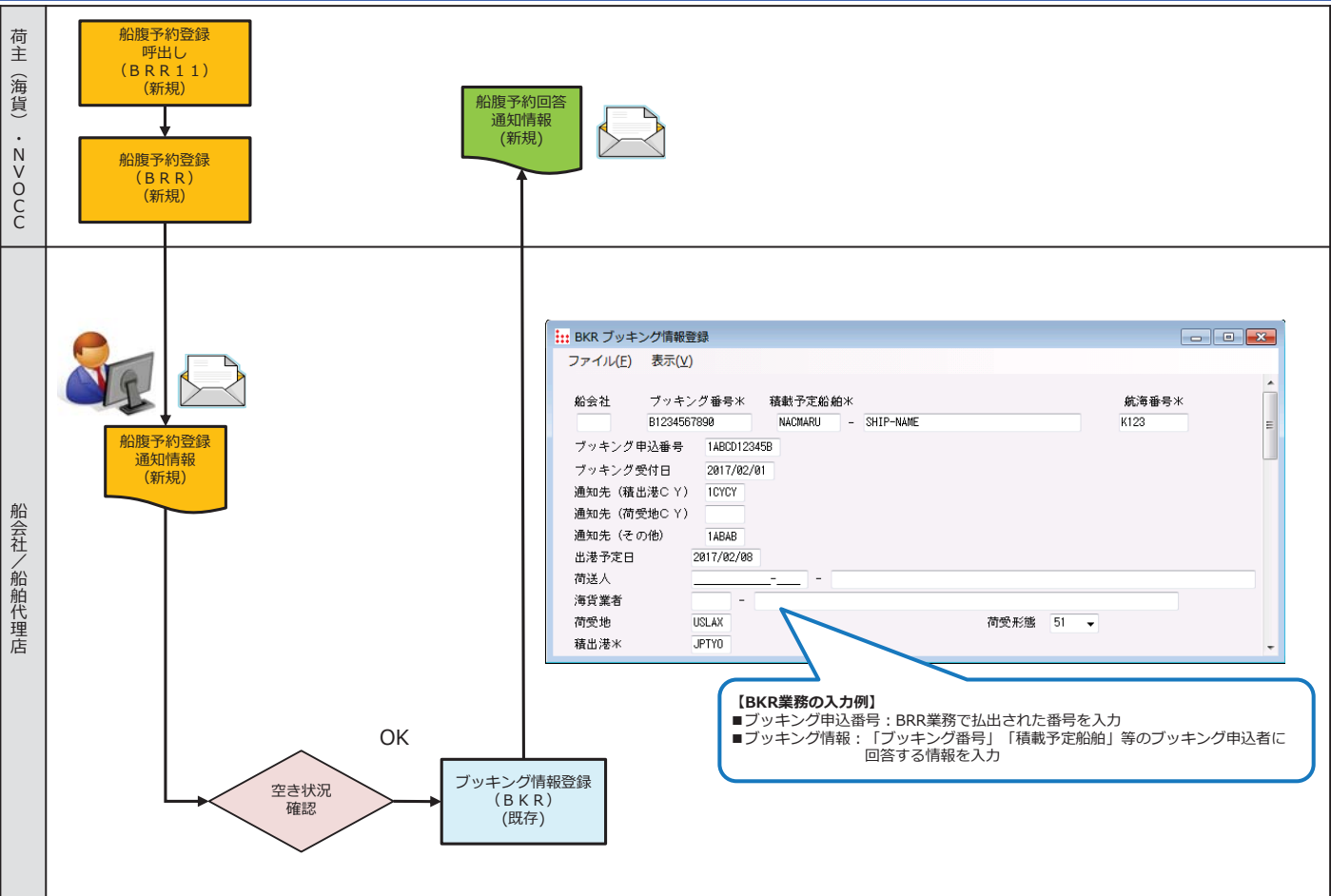
項番	項目名	コード
50	記事	
51	コンテナサイズコード	コンテナサイズコード(ISO6346)
52	コンテナタイプコード	コンテナ形式コード(ISO6346)
53	コンテナ本数	
54	品名	
55	貨物種類コード	
56	貨物個数	
57	貨物荷姿コード	包装種類コード(UN/ECE勧告第21号・英字)
58	貨物重量	
59	重量単位コード	数量単位コード(UN/ECE勧告第20号・英字)
60	貨物容積	
61	容積単位コード	数量単位コード(UN/ECE勧告第20号・英字)
62	AS DRY表示	
63	SOCコンテナ表示	
64	冷蔵コンテナブレクレーリング表示	
65	設定温度(上限)	
66	設定温度	
67	設定温度(下限)	
68	湿度単位コード	数量単位コード(UN/ECE勧告第20号・英字)
69	湿度	
70	通風孔	
71	OVER HEIGHT	
72	OVER WIDTH(左)	
73	OVER WIDTH(右)	
74	OVER LENGTH	
75	UN No.	
76	IMO CLASS	
77	SUB RISK1	
78	SUB RISK2	
79	PKG GROUP	
80	FLASH POINT	
81	BOILING POINT	
82	PROPER SHIPPING NAME	
83	TECHNICAL NAME	
84	OUTER PACKAGE(個数)	
85	OUTER PACKAGE(荷姿)	包装種類コード(UN/ECE勧告第21号・英字)
86	OUTER PACKAGE(容器)	UN容器コード
87	INNER PACKAGE(個数)	
88	INNER PACKAGE(荷姿)	包装種類コード(UN/ECE勧告第21号・英字)
89	INNER PACKAGE(容器)	UN容器コード
90	GROSS WEIGHT	
91	NET WEIGHT	
92	海洋汚染物質有表示	
93	少量/微量危険物有表示	
94	混載の有無	
95	REMARKS	
96	EMERGENCY CONTACT	
97	記事	



## 8-1. 船会社等からの回答例① 船腹予約を受付けられない場合



## 8-2. 船会社からの回答例② 船腹予約の受付が可能なる場合



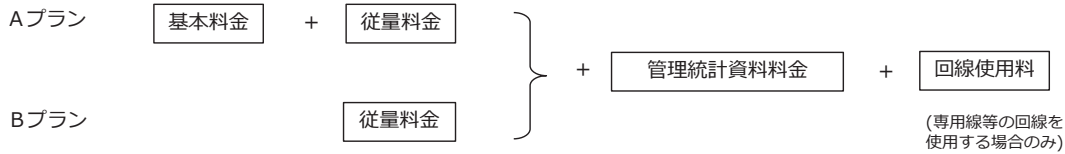
## 9. 船腹予約関連業務の利用料金について

### 第6次NACCSの利用料金について

- ・ 現行の「基本料金+従量料金」、「従量料金のみ」の選択制を維持します。
- ・ 船腹予約関連業務に係る利用料金は以下のとおり予定しています。
- ・ 第6次NACCS利用料金の確定時期は平成29年3月を予定しています。

#### (参考) 次期利用料金の概要

現行と同様、Aプラン又はBプランを選択可能



業務コード	業務名	Aプラン	Bプラン
B R R 1 1	船腹予約登録呼出し	8円	10円
E M L	Eメールアドレス登録	13円	15円
E M L 1 1	Eメールアドレス呼出し	8円	10円

- (注1) 船腹予約業務のB R A (船腹予約回答) 業務、およびB R R (船腹予約登録) 業務については、既存業務のB K R (ブックイング情報登録) 業務、B K C (ブックイング情報変更) 業務と同様に、当面の間は非課金とします。
- (注2) 上記料金は予定であり、今後の検討によっては変更されることがあり得る。



## 10. 問い合わせ先

本資料に係るご質問等は、お手数ですがE-mailで以下の宛先までお問い合わせ下さい。  
 件名の先頭に【船腹予約】とご記入ください。

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 (NACCSセンター)  
 システム企画部 システム企画第1課

E-mail : [jiki-setsumeikai@naccs.jp](mailto:jiki-setsumeikai@naccs.jp)

## memo

